

大分県育成会報

公益社団法人 大分県手をつなぐ育成会

発行 令和4年度 第2号(12月)

事務局 〒870-0907 大分市大津町2丁目1番41号 大分県総合社会福祉会館2F

TEL(097)551-1821 FAX(097)556-8923

印刷所 株式会社佐伯コミュニケーションズ



この会報は共同募金の配分を受けて作成したものです。

令和四年度大分県手をつなぐ育成会 県大会「大会誌」を発行

八月に開催を予定していましたが第四十八回大分県手をつなぐ育成会別府大会は、新型コロナウイルス感染症再拡大のため、残念ながら通常開催は中止となりました。その代替として令和四年度大分県手をつなぐ育成会県大会「大会誌」を発行しました。

大会誌は、本年度の表彰者の方の紹介や県内各育成会からの活動報告、寄稿いただいた本人からの活動発表等で構成されています。

各育成会からの活動報告では、コロナ禍のため、どの育成会も活動が思うように進められない状況の中で、工夫しながら前向きに取り組んでいる様子等を活動写真を交えて紹介しています。また、本人からの活動発表では、暮らしや仕事、日頃の思い、夢等がいきいきと描かれています。

県内の各育成会や各施設等に配布しておりますのでご覧ください。

発行に当たりご協力をいただきました県内各育成会やご本人の皆様にご心よりお礼申し上げます。

なお、来年の大会は、今年開催がかなわなかった別府市において開催する予定です。

〔県大会表彰者のご紹介〕

長尾 喜代美 様

(日田市手をつなぐ育成会)

誠におめでとございます。

今後のご活躍を祈念申し上げます。

令和4年度大分県手をつなぐ育成会
県大会「大会誌」



主催
公益社団法人 大分県手をつなぐ育成会

本人発表から

皆さんからの寄稿を
紹介します。

(県大会)

「私の一週間と好きなこと」

大野 藍莉さん (ややま園)

私は、二十二歳です。私の一週間はとても忙しいです。でも、毎日楽しいです。それは大好きな人達に会って、一日一日を過ごす事ができるからです。

月曜日、水曜日、金曜日は送迎バスに乗って『ややま園如水』へお仕事に行きます。ここでは、椎茸の根切りや野菜の袋詰め作業をしています。そして、園のみんなと一番楽しい給食を一緒に食べて過ごしています。

火曜日、木曜日はママ弁当を持って歩いて『びいあ』と言うパン工房へお仕事に行っています。ここではパンの形成や袋詰めやラベルはりその後片づけをします。作業が沢山有るけど楽しいです。仕事終わって帰る途中、同級生のおじいちゃんや駄菓子屋さんでおじいちゃんとおしゃべりして帰ります。帰りが遅くなると時々おこられます。

家に帰ったら、お母さんの宿題漢字一ページとピアノ練習とお手伝いの洗濯物をたたみます。

火曜日と木曜日の夜は、五歳から習ってるスイミングに行きます。フリーコースのおじいちゃんとおばあちゃん、他の人達は皆きびしく教えてくれます。

金曜日は、小学一年生から続けているピアノレッスンに行っています。土曜日は、家でゆっくりして大好きなゲームをしたり、テレビを見たります。

日曜日は、一人暮らしの（お父さんのお母さん）おばあちゃんの家にかぞくみなで行って一緒にご飯を食べたり、ゲームをしたり、一緒にお風呂に入ったります。

これが私の一週間です。毎日忙しいけど楽しいです。お母さんにも「藍ちゃん、毎日ハッピーがーるだね。」と言われます。

私は人が大好きなので、その人達が生まれた誕生日をお祝いしてあげたいとも思います。だから、お誕生日にお祝いのお手紙を書きます。喜んでくれるのを見るととても嬉しいです。これからも、沢山のひと毎日ハッピーに過ごしてゆきたいと思います。

「ほろんとぼく」

小田原 健吾さん (ほろんの郷四日市)

ほろんは楽しいです。

職員さんは、ちよつと口うるさい時や、しゃあしい時もあるけど、優し時もおもしろい時もあります。給食は「からあげ」が大好きです。掃除当番もします。モップ掛けは雨の日は無しです。トイレ掃除は大変です。

ところで、この前のクリスマス会でカラオケができなくて残念でした。

ほろんが終わってから織り物教室へ行きます。できた作品をみんなが観てくれて、ありがと。うれしかったです。

これからも、ほろんでみんなと友達になって、そして新しい作業もしたいです。

それと、他の人を押した時は、素直に謝ります。

「今の私」

財前 諒司さん（高田みづほ園）

私は、高校を卒業して20歳から、去年の6月までの13年間、豊後高田市の〇〇白ネギファームというところで働いていました。そこでは、毎日6人くらいで、主に白ねぎの生産をしていました。そこで働く人たちは良い人ばかりで楽しかったです。でも、その社長の都合で、ねぎの生産をやめることになりました。私は今後どうするかを、その社長や家族と相談をして、同じ地域にある就労継続支援B型事業所の高田みづほ園に通うことにしました。

高田みづほ園では、多い時には50人くらいの人たちと、今まで行っていた白ねぎの生産（機械を使ってうね上げ等）をしたり、今までは1年間で数日しかしなかった草刈り作業を、忙しい時は3日間続けてしたり、今までしたことのない落花生の殻むき作業をしたりしています。

高田みづほ園に来てから1年以上経ったので友達も増えたとし、職員から「君が来てくれて助かってます。体はきつくはないですか。これから、もっ

といろんな作業を覚えていこうね。」とか言われるのが嬉しいので、毎日頑張って仕事をしています。

休みの日には、家の手伝いをしたり、ゲームをしたり、前の会社の社長の家遊びに行ったりしてゆつくり過ごしています。

これからも、新しい作業に挑戦しているんことが自分で出来るようになりたいです。

「ぼくと道しるべ」

荒木 浩一さん（道しるべ）

ぼくは道しるべに来るまでは、家にひきこもっていました。今年で道しるべは十四年目になります。

最初は、なかなかうまく、お仕事が出来ませんでした。徐々に慣れてきて、今では毎日がとても楽しいです。

そして道しるべでは、たくさん旅行も連れてってもらいました。熊本、長崎、大阪ユニバーサルなど、他にもたくさん行きました。

とてもいい思い出になっています。矢守さんには、いつも感謝しています。

別府市をつなぐ育成会に道しるべの人が何人かいます。矢守さんには手をつなぐ育成会の事を聞いて僕も会員になりました。会員になって十年位になります。

海岸、別府駅前通り、公園の空き缶拾いやボウリング大会や、クリスマス

マス大会とたくさんさんの行事に参加します。

そして普段、家で過ごしているときは、まんがを読んだり、DVDをみたり、あとYouTubeもみます。とても楽しいです。

これからも道しるべでお仕事頑張ります。

僕の人生をかえてくれた道しるべ、矢守さんありがとうございました。

これで、僕のお話は終わりです。ありがとうございました。

「今、私が作業で頑張っている事」

細野 恵美さん (社会福祉法人アツプルミント就労継続支援B型事業所へバーミント)

私は今、アツプルミントでパン形成やケーキ・クッキーの計量やミキシング、型抜き、販売に取り組んでいます。

販売に関しては、様々な企業や学校、施設に出かけています。お客様が1度に多く来ると、慌ててしまう事があります。だが、一緒に販売に出かける職員さんに助けをもらいながら、落ち着いて接客をするように気をつけています。

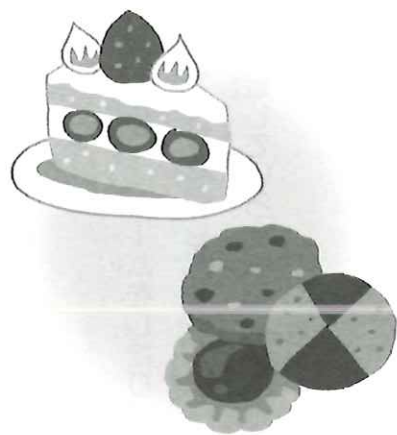
コロナの流行になって、販売時にフェイスマスクや検温、消毒等をしなくてはならなくなり、コロナの流行前の販売の時よりもとても不便に思ったりしています。また、販売場所が減ったり、行く予定にしていた場所からキャンセルの連絡が来たりする事もありました。イベントの販売もなくなり、売り上げも以前と比較して下がりました。

「販売に来てても良いよ」「販売に来てくれるのを待ってるよ」等とってくれる場所には自ら出向いて行き、お客様に自分が作ったパンの説明をしたり、「このパン、美味しいですよ」と話しかける事で、少しでも売り上げが上がるように頑張っています。

販売する際の接客では、元々よく挨拶をしたりしています。又、消毒やフェイスマスクなど初めは慣れずに不便と思っていた事は、今では習慣化しているので、全く不便とは思いません。徹底した感染症対策をして、販売に取り組んでいます。

パン工房の中でも、色々な当番があり、みんなで協力して頑張っています。販売以外にもたくさんさんのパンを作る事も頑張っています。特にクリームパンは私に任せられる様になりました。だからクリームパンが1つでも多く売れると、とてもうれしいです。パン以外にもシフォンケーキやクッキー等も作っています。その時のメンバーで、任せれる工程とかも違ったりもしますが、頑張っています。

コロナウイルスの流行が落ち着いて、イベント販売に行けるようになったら、是非私が作ったパンを購入しに来て下さい。



「今、がんばっていることやこれからの願い」

軸丸 大嗣龍さん (社会福祉法人 県南福祉会障がい)

福祉サービス多機能型事業所さつき園小島)

最近、僕ががんばっていることはたくさんあります。1番がんばっていることは「仕事」です。僕は就労継続支援B型でトイレ清掃とエッセンター番匠という場所でリサイクル作業をしています。

トイレ清掃は、公園のトイレの掃除をしています。今の僕の役割はホウキです。端にあるゴミや砂を取るは大変です。汚れがひどい時とはとても悲しい気持ちになって掃除をします。でも、キレイにしてみんなが気持ちよく使ってくれるのはうれしいです。

リサイクル作業は、僕の役割は他の施設の人と一緒にラインに流れてくるペットボトルの分別をしています。ペットボトルのキャップやラベルがついていたり飲み残しがそのままだったりするので大変です。集中しないといけないのですごく疲れます。

休みの日は、魚つりをしたりしています。2〜3年前は休みになったら近くの川や海に釣りに行っていました。アジなどを釣ったりしていました。でも新型コロナウイルスが流行してなかなか行くことができずとても悲しかったです。最近すこしずつ行っても良い感じになってきたので気を付けて時々行っています。すごくうれしいです。

早く新型コロナウイルスが落ち着いて泊りの研修旅行とか行事で出かけたりいろんな所に遊びに行ったり釣りに行ったりしたいです。楽しみに待ちたいと思います。

「ぼくのパン」

梶原 隆雄さん (社会福祉法人 ぴいたあパン)

津江中学校を卒業して、牧場に1年、くるくる寿に1年、パチンコ屋(赤間)に8年勤めていました。H11年に「社協だより」を読んだ母にすすめられてぴいたあパンの渡辺さんと面接して、H12年1月よりお世話になっていきます。(27才)

店では、パンの具材を作ったり、揚げパンを作ったり、クレープをやいたりしています。失敗したり、やけどをしたりして、ぴいたあパンの皆さんに助けられています。

工賃は、たくさんもらっています。給食代、旅行積み立代、親の会費、こずかいを取り、残りを母に渡しています。

こずかいは、本、ゲーム、CD、プラモデル、さんぱつなどに使っています。

将来のことは、よくわかりませんが、ぴいたあパンでがんばろうと思っています。



第七回全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会福井大会・本人大会

全国手をつなぐ育成会連合会全国大会福井大会が、十一月二十日（日）に福井県民ホールにおいて三年ぶりに対面方式の形で開催されました。

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、当日は式典のみが行われ、本人大会は九月十九日と十月九日の二回に分けてオンライン方式による事前開催となりました。

また、各県育成会からの参加は、代表一名と表彰対象者の方とされておりましたが、当育成会からは感染再拡大の状況等を考慮して不参加となりました。

来年の大会は、愛媛県の予定です。

大会スローガン

育成会活動は立ち止まらない　く新たな一歩を福井からく

本人大会スローガン

コロナになんか負けない！　もっと本人活動を広げよう！

【全国大会表彰者のご紹介】

大藏 利 夫 様（大分市手をつなぐ育成会）

これまでの育成会への献身的な活動を称えて表彰されました。誠におめでとうございます。

※全育連より大会の様子を収めたDVDが送られてくる予定です。

ご覧になりたい方はお問い合わせください。

第六十一回九州地区手をつなぐ育成会 鹿児島大会「大会誌及び大会DVD」

九州地区手をつなぐ育成会鹿児島大会は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことなどにより、通常開催は中止となり、代わりに「大会誌」と「大会DVD」が発行されました。

当育成会からは、本人からの活動発表にほろんの郷の瓜生 美奈さん、教育連会員の発表にソレイユの渡辺 大介さんと清家 誠人さんがDVDに出演されています。ご協力本当にありがとうございました。

来年の大会は、十月七日（土）く八日（日）に福岡コンベンションセンター（福岡市）で開催予定です。

主 題

地域とつながり、地域で共に働き生活する、共生社会を目指して

大会スローガン

本人が生きがいを持って安心して暮らせる社会をつくる

【大会誌内容】

開催要綱・挨拶・祝辞・表彰・対談（全育連役員と鹿児島県会長）
本人からの活動発表等・中央情勢報告等

【DVD内容】

対談・教育連会員の発表・本人からの活動発表等

本人発表から（鹿児島大会）

仕事で頑張っている事や趣味の事、将来の夢

瓜生 美奈さん（宇佐市手をつなぐ育成会）



皆さんこんにちは。私は大分県宇佐市に住んでいる 瓜生美奈といいます。

今日は仕事で頑張っている事や趣味の事、将来の夢について発表したいと思います。

私は普段は「就労継続支援B型」ほろんの郷四日市」というちよっこシンプルな平屋建ての施設で働いています。

ほろんでは清掃作業や椎茸調整作業に自動車部品組立作業など、色々な作業があります。私は自動車ドア内張りゴムの組立作業を担当しています。

この作業は、まず最初にゴムについているバリを取ります。次にテープ接着面をシンナーで拭き上げて乾燥させます。最後に3カ所にテープを貼って圧着させて完成となります。

私は一番難しいテープ貼りを担当しています。テープが少しでもずれると不良品になってしまうので大変ですが、こういう作業は大得意なので、テープ貼りのプロとして毎日楽しく作業することができています。

私は、ほろんに入ってからもう16年ぐらいいになりますが、実はコミユニケーションが普通で、人と接し方が中々うまくいきませんでした。そこで、思い切って今年初めて「利用者自治会会長」に立候補してみることになりました。

「桃栗3年自治会役員2年」を合言葉に、少しは会長らしく力いっぱい踏み張って、2年間みんなと仲良く頑張っていきたいと思っています。次に私の趣味や将来の夢について話します。

私には好きな事が沢山あります。その中でも今ハマっているものはテレビをネットにつないで「おもしろCM宣伝」の動画を観る事です。お気に入りのCMは「ムッシュ」で、「ムッシュシー・ムッシュシー」と唄うのがとても面白くて気に入っています。

他にはゲームも好きです。特にニンテンドーDSのマリオが面白くて、いつもそればかりしています。

後は音楽を聴いたり、ダンスを踊ったりするのも好きです。

特に「マツケンサンバII」や、ご当地ゆるキャラの「くまモン名曲集」や「めじろんダンス」を歌ったり踊ったりするのが大好きです。

めじろんダンスは、大分県のマスコットキャラクターで、応援団鳥の「めじろん」をテーマに作られた曲で、大分県体をはじめ、色々なスポーツ大会で皆で踊ったりしています。私はこのダンスが大得意な

で、いつも施設の皆に先生として教えてあげたりしています。
以上のように、私には趣味や得意な事が沢山ありますが、その中でも特に好きなのがお絵描きです。

キュートなイラストを描くのを得意としています。

それを活かして将来はイラストレーターになることが私の夢です。

今はその夢に向かって、日々色々な絵を描いたりしていますが、今日はその夢にお気に入りの「ほろん日記」を紹介したいと思います。

これは、ほろんに通う利用者さんそれぞれを、動物キャラとして設定し、その日常を描いた作品となっています。毎回違った利用者さんが登場し、その時々々の作業や活動・行事の様子を、私の独断でコミカルに描いているつもりです。これまでにパート7まで出来上がっており、今後も続けていけたらと思っています。

これからもイラストレーターという夢に向かって、毎日ほろんでお仕事を頑張っていきたいと思っています。

最後までご清聴ありがとうございました。

【九州大会表彰者のご紹介】

菊池 一好様（日田市手をつなぐ育成会）

これまでの育成会への献身的な活動を称えて表彰されました。

誠におめでとうございます。

教育連会員発表から（鹿児島大会）

大分県手をつなぐ育成会の紹介

大分県は、海や山、森や草原などの自然と、豊後牛やからあげ、関サバなどのおいしい食べ物に恵まれた県です。また、温泉の源泉数、湧出量はともに日本一で、「日本一のおんせん県おおいた」と称して、全国にPRしています。

こうした豊かな環境のもと、大分県手をつなぐ育成会、13ブロック、1039名の会員で構成されており、啓発広報事業や教育・福祉・スポーツ振興事業、就労支援など

どの活動を行っています。

コロナ禍のため、いろいろな行事ができない状態が続いていますが、早く収束して、大分県大会や本人活動セミナー、フライングディスク大会などが開催されるのを楽しみに待っています。

以上で、大分県手をつなぐ育成会の紹介を終わります。



渡辺 大介さん

清家 誠人さん



第61回九州地区手をつなぐ育成会鹿児島大会の開催おめでとうございます。コロナ禍のため、今年も通常開催ができませんでしたが、早く収束して、皆様方とお会いできる日を楽しみにしております。

公益社団法人
大分県手をつなぐ育成会
理事長 齊藤 國芳

書籍のご案内

自閉スペクトラム症 マイペースなきみに



監修：井上雅彦
 編集：全国手をつなぐ育成会連合会
 イラスト：マリマリマーチ

◎ A5判 / 104頁
 ◎ 定価 1,430円 (本体 1,300円 + 税10%)
 ◎ 2022年11月発行
 ◎ 978-4-8058-8785-1

詳しくはこちら
 (発行次第アップ予定)



オールカラー!

【目次】

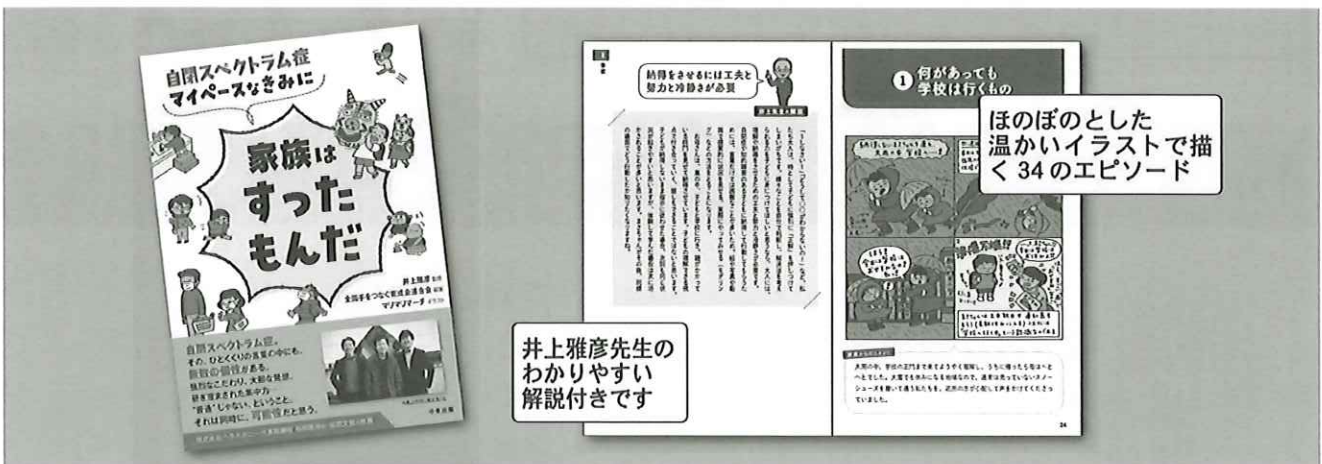
はじめに
 自閉スペクトラム症の特徴と理解
 はじめに / ASD 診断のある人・ない人 /
 ASDの原因 / ASDのある人は増えている? /
 ASDのある子どもの子育てへの支援 /
 読者のみなさんへ

すったもんだの日々
 主な登場人物
 1 学校
 「何があっても学校は行くもの」(など全6話)
 2 施設・病院
 「お父さんの服装」(など全5話)
 3 行事・外出(全10話)
 4 家・日常生活(全13話)

<コラム>
 ・伝えるポイントは、「具体的に」と「視覚的に」
 ・体験を重ねて不安をなくす 他2本

全国手をつなぐ育成会連合会の機関誌『手をつなぐ』に好評連載中の4コマまんが「毎日すったもんだ」が一冊の本になりました。

自閉スペクトラム症のある子の個性と向き合いながら、笑いあり涙ありの「すったもんだ」な家族の日常を、4コマまんがで切り取りました。学校、病院、外出など場面ごとのユニークなエピソードに、クスッとしたり、多様な個性を実感したり。解説付きで、かかわりの参考にもなる一冊です。



お申し込みは、大分県手をつなぐ育成会事務局へ

TEL 097-551-1821

FAX 097-556-8923

※ご注文が20冊未満の場合、別途送料(実費)がかかります。

大分県ふれあい フライングディスク大会

令和5年3月11日(土) 大分スポーツ公園
武道場で開催予定です。皆様の参加をお待ち
しております。

年金学習用 「教えて！障害年金」のDVD

全育連権利擁護センターでは、年金学習用
DVD「教えて！障害年金」を作成して
います。

障害基礎年金の手続きのポイントや疑問に
思うことをわかりやすく解説し、申請時に役
立つ情報が盛りだくさん。また、育成会が特
別支援学校や事業所等で学習会を開催する場
合の手順や進め方などを説明したCDも同封
されています。



DVDの貸出は、事務局
までご連絡ください。

「手をつなぐ」配布募集

全国手をつなぐ育成会連合会機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地区育成会の活動、
また特集コーナーでは教育・福祉・就労・医
療等の最新情報がわかりやすく掲載されてい
ます。お申し込みは、県育成会事務局までご
連絡ください。

1月号では、「成人をむかえて」に大分市手
をつなぐ育成会の取り組みが紹介されます。

年間購読料3,900円

編集後記

新型コロナウイルス感染症が発生して、3
年が経過しました。いまだ収束は見通せない
ものの、日本代表の大活躍で盛り上がったF
IFAワールドカップ等を観ると、国外では
マスクやソーシャルディスタンス等の感染予
防対策は、まったく不要となっているようにで
す。

国内でも旅行や会食などの制限が緩和され
つつあり、来年こそは、いろいろな活動が以
前のように活発にできるようになることを期
待するところです。

心せわしい年の暮れを迎え、何かとご多用
とは存じますが、お体にお気をつけて素敵な
年末年始をお過ごしください。
来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



知的障がい・
発達障がい、
ダウン症、
てんかんのある方、
ご家族に

病気やケガが絶えない・・・
成人病や生活習慣病に備えたい・・・
他人の物を壊してしまった・・・
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある・・・

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」を
よくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

障がいのある方とそのご家族へ

ぜんちの
あんしん保険

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの
子ども傷害保険

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート

このようなお困り事に心当たりがある方に・・・

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
0120-322-150

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

2022年5月作成 22-TC00934
ぜんち共済株式会社
関東財務局長(少額短期保険)第14号